

令和6年度 沖縄県 IHEAT 事業における研修及び訓練実施要領

1. 目的

新興感染症等の発生やまん延に伴う感染症健康危機が発生した際に、IHEAT(Infectious disease Health Emergency Assistance Team) 要員として登録されている地域の保健師等の専門職が、保健所等の支援に即応できることを目的に研修及び訓練を行う。

2. 各研修及び訓練の目標

(1) 基本研修 (e-learning)

保健所の感染症業務に従事するために必要な、健康危機管理や感染症法に基づく基本的な知識を理解する。

(2) 応用的な研修

保健所の感染症業務に関する講義や演習を通して応用力を身につける。

(3) 実践型訓練

保健所の感染症業務に係る実践的な訓練を通して理解を深め、対応力を養う。

3. 対象者

県内の保健所等への支援を想定しているため、IHEAT 運用支援システム (以下「IHEAT.jp」という) に登録されている県内居住の IHEAT 要員を対象とする。

ただし、2 (2) 及び2 (3) の研修は、2 (1) を修了した者を対象とする。

4. 履歴の管理

IHEAT 要員への研修及び訓練の案内、受講申込、受講履歴、謝礼金支払い歴等の管理は IHEAT.jp を通じて行う。

5. 研修協力謝礼金及び旅費の支払い

研修受講者及び訓練参加者に対し、以下の条件に基づき支払う。ただし、本年度中に他自治体から研修協力謝礼金を受け取っていない者に限る。

(1) 研修協力謝礼金

① 基本研修 (e-learning) : 15,000 円 * 年度内に 1 度のみ

② 応用的な研修 : 1 時間当たり 6,600 円 (上限 20,000 円)

* 年度内に 1 度のみ、受講時間 3 時間

③ 実践型訓練 : 1 時間当たり 8,300 円 (上限 50,000 円)

* 年度内に 1 度のみ、受講時間 6 時間

(2) 旅費

沖縄県会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例 (令和元年沖縄県条例第 42 号) に規定される額とする。ただし、1 回の研修あたりの上限額を 5,000 円とし、e-learning 等の WEB 研修の場合は支給しない。

(表)

令和6年度 IHEAT 要員向け研修スケジュール

研修名	(1) 基本研修	(2) 応用的な研修	(3) 実践型訓練
時期 (予定)	令和6年6月1日 ～令和6年6月30日	令和6年8月	令和6年9～11月
案内時期	令和6年5月15日 ～令和6年6月16日	令和6年7月	令和6年7月
受講 対象 (受講回数)	全 IHEAT 要員 (1回/年)	(1) 基本研修を受講し た IHEAT 要員 (1回/年)	(1) 基本研修を受講した IHEAT 要員 (1回/年)
実施 主体	感染症対策課	感染症対策課	保健所 感染症対策課
会場	e-learning	検討中 (例: 沖縄県看護研修セ ンター)	①北部会場: 北部保健所 ②南部会場: 検討中(例: 沖縄 県看護研修センター) ③宮古会場: 宮古保健所 (又は八重山会場: 八重山保 健所) ※受講対象者はいずれの会場 1カ所で受講する。
年間の 実施 回数	1回(4時間30分/回) ※受講期間は1ヶ月程 度を想定	1回(3時間程度)	各会場1回(6時間程度)※3 会場で合計3回を想定
内容	一般財団法人日本公衆 衛生協会の e-learning 教材を活用	①IHEAT.jp の操作 ②積極的疫学調査のポ イント(クラスター予防 の視点から)	積極的疫学調査に係る業務 (講義、訓練) ※詳細は保健所と調整
講師	なし	① 感染症対策課 ②元県職員・現職員	感染症対策を専門とする医 師、感染症認定看護師、保健所 退職者等

令和6年度 基本研修 (e-learning)

1. 研修の目的

保健所の感染症業務に従事するために必要な、健康危機管理や感染症法に基づく基本的な知識を理解する。

2. 研修対象者

IHEAT 要員 (IHEAT.jp に登録しており、かつ県内居住者とする。)

3. 時期

令和6年6月1日 (土) ~ 6月30日 (日)

4. 方法

e-learning (一般財団法人日本公衆衛生協会運営サイト)

5. 内容

一般財団法人日本公衆衛生協会が作成した教材を活用する。

No	動画・資料	講義名	学習目標
*1-1	動画・資料	IHEATとは	IHEATの定義や求められる機能、研修について知る
1-2	動画・資料	IHEATの経緯とその活動	IHEAT創設の経緯やこれまでの活動について知る
*12-1	動画・資料	健康危機管理について(前編)	健康危機管理の基本的な考え方について知る
*12-2	動画・資料	健康危機管理について(後編)	IHEATとして活動する基礎知識を学ぶ
3-1	動画・資料	感染症に対する基本的知識	感染成立の三要素や標準予防策など感染症の基礎知識を学ぶ
*23-2	動画・資料	感染症法の背景と理念、感染症類型	感染症法制定の背景や、感染症の類型について学ぶ
*23-3	動画・資料	感染症法に基づく措置	感染症類型に応じた法に基づく措置について学ぶ
3-4	動画・資料	感染症法に基づく保健所の対応(基礎)	感染症法に基づき保健所がどのように対応しているかを学ぶ
4	動画・資料	積極的疫学調査の位置づけ	積極的疫学調査の位置づけと、調査のコツを知る
5-1	動画・資料	応援者の準備と留意点	応援に入る際の準備や心構えを知る
5-2	動画・資料	受援側の準備・留意点	応援者が事前に知っておく、受援側の準備や留意点を知る
*5-3	動画・資料	心理的応急処置(PFA)	深刻なストレス状況にさらされたばかりの人々への心理的応急処置について学ぶ
5-4	動画・資料	行政機関で働くにあたって	行政機関で働く際に求められるコンプライアンスについて学ぶ
6	動画・資料	感染症流行地域に関する情報収集	感染症流行地域に関する情報収集やアセスメントについて学ぶ
新型コロナウイルス感染症 5類移行前 過去資料			
7-1	動画・資料	新型コロナウイルス感染症の基本的知識	新型コロナウイルス感染症の基本的知識を知る
7-2	動画・資料	新型コロナウイルス感染症における積極的疫学調査の位置づけ	積極的疫学調査の位置づけと、調査のコツを知る
7-3	動画・資料	積極的疫学調査の手順	積極的疫学調査の具体的な手順を知る
7-4	動画・資料	積極的疫学調査に関する調査票と留意点	積極的疫学調査に関する調査票とその留意点を知る

6. 案内時期

令和6年5月9日 (木) ~ 6月16日 (日)

7. 研修協力謝礼金の支払いについて

教材に付属する全てのテストに合格していることを支払い条件とする。

ただし、テストは合格するまで何度でも受験可能とする。

令和 6 年度 応用的な研修

1. 研修の目的

保健所の感染症業務に関する講義や演習を通して応用力を身につける。

2. 研修対象者

基本研修（e-learning）を受講した IHEAT 要員

3. 時期

令和 6 年 8 月頃 3 時間程度

4. 会場

沖縄県看護協会研修センター（検討中）

5. 内容

（1）沖縄県 IHEAT 事業について（説明）

（2）IHEAT.jp の操作について（演習）

（3）積極的疫学調査のポイント（講義）

※クラスター予防に重点をおいた内容

・積極的疫学調査の目的

・聞き取りのポイント

（クラスターの発生・可能性を取りこぼさないために）

（4）積極的疫学調査の実践事例について（事例報告）

※研修内容は変更することがあります。

6. 案内時期

令和 6 年 7 月頃

※原則として基本研修を受講修了した者へ通知

令和 6 年度 実践型訓練

1. 訓練の目的

保健所の感染症業務に係る実践的な訓練を通して理解を深め、対応力を養う。

2. 訓練対象者

基本研修（e-learning）を修了している IHEAT 要員

3. 時期

令和 6 年度 9～11 月頃 6 時間程度

4. 会場

各県型保健所・沖縄県看護研修センター等（検討中）

5. 内容

各保健所での支援状況を想定した訓練（詳細については保健所と調整）

（例）事例教材を用いた積極的疫学調査のロールプレイ訓練、感染者の移送訓練等

6. 案内時期

令和 6 年 7 月頃

※原則として基本研修を受講修了した者へ通知

7. 研修協力謝礼金の支払い

全てのプログラムを受講した IHEAT 要員を支払い対象とする。

また、複数の会場で本訓練を受講した場合においては、支払いは 1 会場分のみとする。